



1 所長あいさつ

新年を迎えるにあたって

大分産業保健推進センター 所長 三角 順一



読者の皆様には、ご健勝にて初春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

今年、辰年ですね。龍は、架空の動物ですが、虎やライオンと同様に何となく勢いが感じられる動物です。また、龍は、天海を自由自在に舞い、悪いものを追い払い、福を齎^{もたら}してくれそうなイメージを持っています。多分、このように感じるの、私だけではないと思います。凧揚げのタコに龍の絵が描かれているのも、そのような想像をさせてくれるからでしょう。歴史的にも、辰年には、株価が上がったり、経済が活性化したりと言われております。

そんな良いイメージが、人の心を明るく活気あるものにしてくれるに違いありません。人の心が、弾んでくるとやる気も出てきますし、経済活動も活発になります。

その証拠に、今年は、①デパートの福袋の売れ行きが、昨年よりも良い。②築地の中央卸売市場の初売で、天然マグロー本が、昨年の1.7倍の過去最高値の5649万円、1キログラムが、21万円で、昨年の2倍以上であった等威勢の良い話が聞かれます。

しかし、一方、円の為替レートは、ドルに対してのみならず、ユーロに対しても11年ぶりに100円を切り98円と高くなるなど、日本の通貨、円の信用は、益々高くなっています。貿易立国の我が国にとっては、痛し痒しといったところです。ただ、アメリカの大統領選挙のある年には、過去の例を見ると、ドル高となると言われていますので、海外旅行を予定している人は、早くドルを買っておいたほうが良いのかもしれない。

今、私たちに求められているのは、日本人は、世界一の通貨を持っているという自信と逆境を跳ね除ける逆転の発想でチャレンジしていく勇氣と信念です。

自立心を高め、絆を太くし、大震災から学んだ助け合いの輪を広げ、官に頼らずに生きて行く^{たくま}逞しさ、信念、

そして情熱と実行力が求められています。

ピンチであればあるほどチャンスであると言う先哲の教えがあります。

G.ナドラーとS.日比野の言う3C（模倣、管理、後追い）から3I（イメージ、変革、独自性）へと進めていくチャレンジ精神が、今ほど求められている時はありません。「ある」は、「ない」であり、「ない」は、「ある」であると言う「万物一般相対論」も未来志向の思想である。カオス（混沌）であればある程、不透明であればある程、そこには、ロゴス（秩序）への収束と明るい展望へのニーズが、渦巻いていると確信することができます。

今年も、天命に従って、龍の如く天を舞い、虎と卯の年の実りを人々のものとするために、力を合わせて頑張っていきましょう。

本年も昨年にも増して、ご支援・ご指導賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康と企業各社の益々のご発展を心よりお祈り致します。

2 相談員の窓

喫煙対策について

基幹相談員

大分労働衛生管理センター環境測定部 副部長 田口 信康



平成8年に旧労働省が「職場における喫煙対策ガイドライン」を公表いたしました。これは喫煙箇所と非喫煙箇所を分ける空間分煙を推奨しており、その結果、取組み割合は平成8年の37.3%から平成15年では67.6%と一定の成果が得られました。このような状況下、平成15年5月には事業場のみならず多数の人が利用する施設における受動喫煙の防止を目的に「健康増進法」が施行され、受動喫煙防止対策が努力義務化されました。これを受け、同じく5月に「職場における喫煙対策のためのガイドライン」（新ガイドライン）が新たに公表され、取組み方法が一層具体的に示されました。

特に新たな事項は、次の3つで①非喫煙場所にタバコの煙が漏れない喫煙場所の設置の推奨、②タバコの煙が拡散する前に吸引して屋外に排出する方式を推奨、③喫煙室等に向かう風速を0.2m/秒以上にするということです。

ここに、喫煙室の一例を示します。

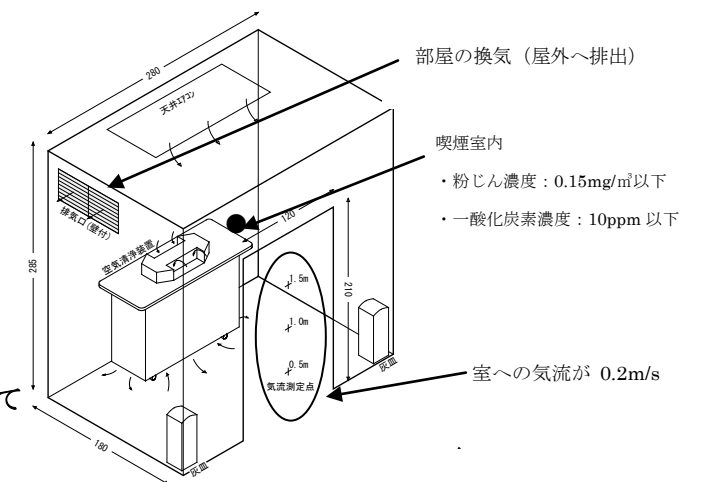
職場の空気環境は、喫煙室・非喫煙場所、喫煙室と非喫煙場所の境界で粉じん濃度が0.15mg/m³以下、一酸化炭素濃度が10ppm以下、喫煙室と非喫煙場所の境界で喫煙室へ向かう風速が0.2m/秒となっています。

これらの測定を定期的実施するようになりますが、その機材は右表に示す機器を使用します。

厚生労働省は本年度、対策を更に推進するため、受動喫煙防止対策に関する各種支援制度として次のようなことを行っています。

- ①財政的支援：喫煙室の設置等の取組みに対する助成
- ②技術的支援：受動喫煙防止対策に係る相談支援、職場内環境測定支援（たばこ煙濃度等測定のための機器の貸与）厚生労働省の「職場内環境測定支援業務」により、柴田科学では期間限定（平成23年10月3日～平成24年3月31日）ではありますが「デジタル粉じん計」、「風速計」の無料貸し出しを行うようになりました。
- ③関連リンク：受動喫煙防止資金 {受動喫煙を防止するために必要となる施設・設備についての融資制度（日本政策金融公庫ホームページ）}

受動喫煙防止に関しては、今や各自自治体でも「受動喫煙防止条例」への取組みの動きが出てきました。厚生労働省では学校や病院などはもちろん、飲食店やホテル等公共施設に対し将来的には全面禁煙を目指していますが、当面は努力目標とするようです。



測定項目	仕様	機器名
浮遊粉じん濃度	校正された相対濃度計または分光ろ紙じん埃計	デジタル粉じん計 レーザー粉じん計 ピエゾバランス粉じん計
一酸化炭素の濃度	検知管またはこれと同等以上の性能を有する機器	北側式検知管 ガステック検知管
気流の風速	一般用風速計	アネモマスター

3 研修案内 (1月～ 3月)

※どの研修も、どなたでもお受けいただけます。
FAX, Eメールでお申込みください。

産業医研修
「高尿酸血症の予防対策」 日時:24. 1. 17(火)18:30～20:30 会場:③ 講師:基幹相談員 細川 隆文
「職場における感染症の予防と対策」 日時:24. 2. 2(木)18:30～20:30 会場:② 講師:基幹相談員 明石 光伸
「健康増進活動の効果 生活習慣病及び仕事に関連する因子について」 日時:24. 2. 20(月)18:30～20:30 会場:② 講師:基幹相談員 太田 雅規
「食品・健康食品と医薬品の相互作用」 日時:24. 2. 27(月)18:30～20:30 会場:② 講師:基幹相談員 今井 浩光
衛生管理者等研修
「化学物質による健康障害の予防と対策」 日時:24. 1. 18(水)14:00～16:00 会場:① 講師:センター所長 三角 順一
「職場復帰の支援」 日時:24. 1. 23(月)14:00～16:00 会場:① 講師:特別相談員 影山 隆之
「作業環境測定結果見方及びその活用について」 日時:24. 2. 10(金)14:00～16:00 会場:① 講師:基幹相談員 田吹 光司郎
「職場における感染症の予防と対策」 日時:24. 2. 23(木)14:00～16:00 会場:① 講師:基幹相談員 明石 光伸
「惨事ストレスへの対応の実際」 日時:24. 2. 28(火)14:00～16:00 会場:① 講師:基幹相談員 渡嘉敷 新典
「ストレス対策における怒りと苦しみへの理解」 -怒りと苦しみから学ぶもの- 日時:24. 3. 6(火)14:00～16:00 会場:① 講師:センター所長 三角 順一

カウンセリング研修
「事例検討 (職場復帰)」 日時:24. 1. 10(火)18:30～20:30 会場:① 講師:基幹相談員 渡嘉敷 新典
「積極的傾聴のグループワーク」 日時:24. 2. 14(火)18:30～20:30 会場:① 講師:基幹相談員 渡嘉敷 新典 講師:特別相談員 佐用 槇子
「事例検討 (メンタルヘルス不調)」 日時:24. 3. 13(火)18:30～20:30 会場:① 講師:基幹相談員 渡嘉敷 新典
AED(自動体外式除細動器)体験研修
「心肺蘇生法とAEDの実技研修」 日時:24. 3. 7(水)15:00～17:00 会場:① 講師:基幹相談員 田吹 好美
全職種対象研修
「よりよい人間関係を保つために II」 日時:24. 2. 1(水)15:00～17:00 会場:① 講師:基幹相談員 田吹 好美

会	① 大分産業保健推進センター ② アイネス 2階 大会議室 ③ コンパルホール 305 会議室
場	

4 お知らせ

第3回メンタルヘルスケア事例検討・交流会が開催されました。

平成23年12月2日(金)、大分県労働福祉会館ソレイユ7階カトレア(大分市中央町)において、県下各企業より医師、保健師、看護師及び衛生管理者等126名が参加して、第3回メンタルヘルスケア事例検討・交流会が開催されました。

主催者挨拶にはじまり、吉岡秀明 吉岡メンタルクリニック院長から『人の性格とメンタル疾患』、垣内紀亮 ダイハツ九州株式会社総務・人事部安全衛生環境室室担当員産業医から『職場復帰支援の実際～産業医の立場から～』、村上寿一 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構大分障害者職業センター主任障害者職業カウンセラーから『職場復帰支援(リワーク支援)について』と題して事例発表があり、その後、事例発表者との意見交換が行われました。大変有意義な事例検討・交流会となりました。



独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進センター

〒870-0046

大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル7F

TEL097-573-8070

FAX097-573-8074

ホームページ <http://www.oita-sanpo.jp/>

Eメール info@oita-sanpo.jp

★写真★ (大分県宇佐市) 写真撮影/大分産業保健推進センター 特別相談員 佐用 槇子

発行者 独立行政法人 労働者健康福祉機構 大分産業保健推進センター 所長 三角 順一